

活緑クラブ代表質問 八木眞

財政を中心に代表質問をしました。財政は地味ですが、私たちの血税がどのように使われたか、無駄はなかったか？決算認定を慎重に行う意味においても代表としての質問は欠かせません
特に合併前に旧各町が合併を控えて、お金の使い道はどうしたのか、精査することが新しい南丹市の運営を公正な透明性のあるものにすると考えます。最後に高齢者控除の廃止に伴う税の負担額の増加による生活の圧迫はどうなっているか？対策は？をたずねました。

代表質問

座席番号22番八木 眞、活緑クラブを代表して財政を中心に、佐々木市長にお尋ねいたします。さて 新市発足してはや九ヶ月、混乱の中での船出となり、佐々木市長の舵取りもなかなか難しい、ご苦労な面があろうかとおもいますが、特に財政については当初の予想以上に厳しさをましているものと推察申しあげます。

そこで5月の出納閉鎖後交付税や各種補助金の額がほぼ決定したかと思いますが、市の財政事情を表す総決算額の今の代表的な数字、指数、借金総額が解りますれば佐々木市長の言葉でお聞きしたい。ご存じの様に単純に 公債比率が21パーセントを超える状況は准赤字再建団体として指定されかねない大変な財政状況といえます。

そのためにも早急なる対策が必要となりますが、行政組織のみならず行政の掛かり合うすべての団体の財政再建対策が必要と考えます。

(A)

- 1) そこでお尋ねいたします。財政再建とまで言わないが財政健全化対策委員会は立ち上げられているのか、その計画は進んでいるのか。また内部のみならず
- 2) 外部での学識経験者などだけによる諮問委員会的なものを立ち上げのお考えはないか。

話は飛びますが今ホームページで総合振興計画審議会員の応募を募っておられます。、委任されている中に五人の議員がおいでになりますが市長が委任され、諮問され、答申をされ議会の承認を受けられることに違和感を覚えているところです。が

- 3) この審議会でも財政健全化についても議論されるのかお尋ねいたします。
- 4) 次に地方債残高つまり一般会社で言えば借金の総額はいくらになるか。
- 5) 又その借金には金利がつくと思いますが協議制になった起債の金利の上昇はないか問う
- 6) 財政健全化には市有財産の処分も視野に入れなければならない。現有の市有財産については六月議会においても質問があり明快な答弁がなかったところですが、整理がついたのでしょうか？ 又利用目的のない市有地 つまり塩漬けになっている不良資産はどれくらいあるのか。

(B) 自治体財政に関する重要な法律として、地方財政運営の基本原則を定めた地方財政法、地方税や地方交付税について規定している地方税法、地方交付税法、補助金等に係る適性化法、自治体の財政再建の手続きを定めた地方財政促進法、地方公営企業法、等があり又それぞれに施工令、施工規則があります。自治体には様々な条例もあります。このような諸々の定めにより自治体財政は健全に運営されていると理解しております。

そこで

- 1) 委託管理費や補助金をだして、指定管理をお願いしている各種団体の委託後の経営状況をお尋ねいたします

- 2) 次に17年末四町合併を目の前にして、園部町が商工会、農業開発公社、園部町振興公社、女性の館にたして5億4千万の補助金を交付されました。このことはなにに基づいてどのような目的でなされたのかお尋ねいたします。

- 3) 受け入れた団体もそれぞれ事業など目的をもって受け入れられたと思いますがその行政効果と言いますか結果はいかがかお尋ねいたします。

(C) 学校教育、社会教育の場も聖域なく財政改革の努力をしていただくことになるわけですが教育長いかがお考えか。

(D) 今後財政の健全化にむけて市民の理解を得ながら、行政関係総ぐるみで取り組まなければならないと思いますが、このことは国と同様 財政のみの改革ではすまないとおもいますそこで市の構造からの改革が必要と考えます。そこで市長はこの改革についていかがお考えかお尋ねいたします。